

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
1228	1228	駐車場事業費	07	07	駐車場事業特別会計
基本施策	66	文化・スポーツ施設などの公共施設を利用しやすくする	01	01	駐車場事業費
担当部課名	島ヶ原支所 総務振興課		01	01	駐車場事業費
作成者氏名	山本 繁昌	連絡先	59-2053	101	駐車場事業費
				01	駐車場事業費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	島ヶ原駅利用者及び市民	JR通勤者や通学者の駐車する場を提供することにより、利便性とともに関西線の利用促進ができる。
本年度事業内容	駐車場の管理運営、駐車使用料の徴収事務の委託を行う。	
運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先: 島ヶ原勤労者協議会)	根拠法令・要綱等
		伊賀市駐車場条例
市内の類似施設	市営新堂駅駐車場、市営柘植駅駐車場	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	2,025	1,992	1,992
委託料	1,620		
指定管理料		1,892	1,892
その他	405	100	100
合計(A+B)	3,465	3,432	3,432
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	3,465	3,432	3,432
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
年間駐車台数(月極駐車)	台	888	828	864			
年間駐車台数(一日駐車)	台	1747	1768	1794			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
年間駐車台数(月極駐車)	年間の駐車台数を指標とする	台	888	828	864
			目標 ( )		
年間駐車台数(一日駐車)	年間の駐車台数を指標とする	台	1747	1768	1794
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成18年度からしてい管理者制度を挿入する。 駅前駐車場としてスタートし、通勤者の利便性を高めたもので、駐車料金の設定を低くしてきたが、今後は適正な管理料を確保するには受益者負担の原則により駐車場利用料金の見直しが必要となる。
--

評価	必要性	4	市営島ヶ原駅駐車場は、駅利用者の駐車スペースとして、駅利用につながるように管理運営する必要がある。	総合評価
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A